

令和5年梅雨前線豪雨等による被害の状況等について (令和5年7月7日からの大雨)

1. 被害の状況 (令和5年8月14日12時00分現在)

被害種別	件数	内 訳
人的被害	12件	(死者) 5名 (重傷) 2名 (軽傷) 5名
家屋被害	6,569件	(全壊) 32件 (半壊) 480件 (一部破損) 625件 (床上浸水) 1,129件 (床下浸水) 2,311件 (非住家) 1,992件
道路被害	752件	(損壊) 570件 (埋没) 182件
橋梁被害	17件	(流失) 2件 (損壊) 15件
河川被害	552件	(溢水) 47件 (決壊) 2件 (施設・設備損壊) 497件 (内水氾濫) 6件
土砂災害	166件	(がけ崩れ) 136件 (土石流) 27件 (地すべり) 3件

【実避難者数】

- ・ 7月10日14時 (ピーク時) 49市町村: 943世帯 2,288名
- ・ 8月25日17時現在 なし (※)

(※) 久留米市の避難所については、8月21日 竹野小学校、25日 田主丸総合支所の閉鎖により、全ての避難所を閉鎖

2. 被害額 (令和5年8月30日現在)

被害項目	被害額	※参考 (7月25日現在)
道路施設 (県道、市町村道)	165億円程度	136億円程度
河川施設 (県・市町村管理分)	235億円程度	126億円程度
砂防施設 (県管理分)	41億円程度	49億円程度
農業 (農作物、農地・農業用施設等)	284億円程度	74億円程度
森林・林業 (林道、林地等)	77億円程度	53億円程度
商工 (商工業の機械設備や商品等)	30億円程度	18億円程度
教育施設、文化財 (小・中・高校の校舎やグラウンド等)	14億円程度	10億円程度
その他 (医療・福祉施設、宅地、鉄道、水産業等)	45億円程度	25億円程度
合 計	891億円程度	491億円程度

3 県の体制

- 7月 7日 (金) 9時42分 大雨注意報発表
「福岡県災害警戒準備室」設置
- 7月 8日 (土) 11時14分 大雨警報発表
「福岡県災害警戒本部」及び「福岡県災害警戒地方本部」設置
- 7月10日 (月) 5時51分 雨量及び線状降水帯の発生、今後の天候等
「福岡県災害対策本部」及び「福岡県災害対策地方本部」設置
- 7月14日 (金) 13時43分
 - ・ 早急に復旧・復興に取り組む必要があること
 - ・ 今後、好天が予想され、新たに被害が大きく拡大する恐れが低いこと
 「福岡県災害対策本部」から「福岡県災害復旧・復興推進本部」へ移行